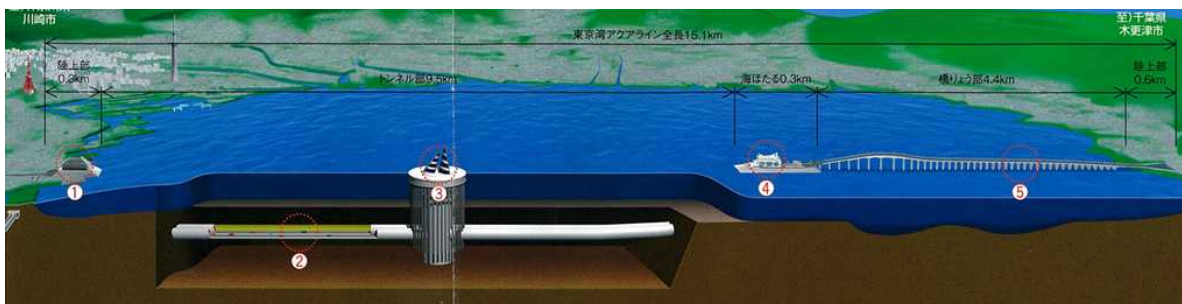


(4) 東京湾アクアライン施設見学会

東京湾横断道路トンネル(東京湾アクアライン)は、1987年(昭和62年)7月から1997年12月の10年間の工事を経て、同年12月18日開通いたしました。泥水加圧式シールド工法での工事は、高水圧でなおかつ軟弱地盤という条件下で、長距離掘進、地中接合、泥水の送排泥、セグメント組立、セグメントシール材等あらゆる面から検討され、成し遂げられました。また、構造的にも、非常時の安全な交通を確保するため工夫がされています。諸先輩が構築したトンネルについて見聞きし、維持管理の現状と今後の類似トンネル構築のための留意事項について考えていただく大変良い機会です。

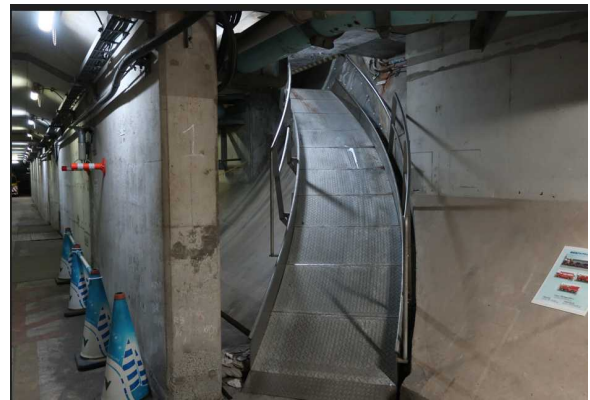
1. 日 時：2025年10月2日(木) 13:00~18:00
2. 定 員：19名(会員のみ、1社2名以内、定員になり次第〆切させていただきます)
3. 行 程：13:00 JR大井町駅中央改札側西口駅前広場 サンマルクカフェ前集合、出発
14:00~17:00 海ほたる・風の塔の各施設見学
 <海ほたる>
 - ・アクアラインの説明、新設用トンネルスペース
 - ・トンネル管理用通路(避難通路・可とうセグメント・防災設備)
 - ・カッターフェイス
 <風の塔>
 - ・供用トンネル内部状況、大塔内部(換気の説明)、床板下
18:00 JR大井町駅前解散

4. そ の 他：土木学会の継続教育プログラム



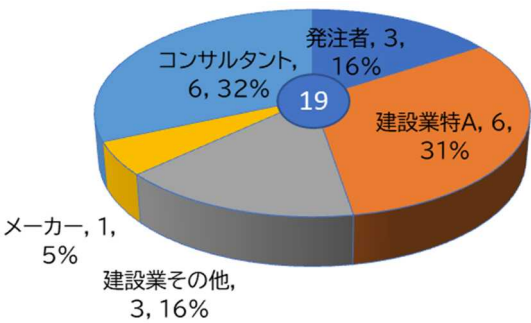
アクアライン施設見学会開催状況

(令和7年8月22日)



東京湾アクアライン施設見学会参加者とアンケート調査

参加者分布(会員限定)



アンケート調査回答率: 16 / 19 84.2%

令和7年10月2日実施

(1) 全般的な印象について		Q 5. 今後、本会で取り上げて頂きたい調査研究や講演会等催物についての期待・要望
☐ 大変有意義	1 5 件	
☐ ある程度有意義	1 件	・ 今回、施工時の工法をもっと詳しく聞きたかったです。【トンネル掘削時のシールド工法、風の塔築造（発進立坑）、海ほたる築造（発進立坑）、浮島換気所（発進立坑）、地中接合、困難な点や苦労話など、陸での地中と海での地中の違い（浮力対策など）】
(2) 配布資料		
☐ わかりやすかった	1 6 件	・ トンネルの模型実験等
☐ その他	0 件	
Q 3. 今回と同様のイベントが開催される場合に、参加を推奨しますか？		・ リニア関係の大深度立坑やシールドトンネルを取り上げていただきたいです。
☐ 勧める	1 6 件	
☐ 勧めない	0 件	・ 軟弱地盤・高水圧といった厳しい条件下での施工事例について講演会などで取り上げて頂きたい。
Q 4. 供用後のトンネル施設で見学したい施設等がありましたら、記入をお願いします。		
・ 横浜環状北線、横浜北西線トンネル、その他鉄道トンネル		・ 工事計画・発注担当者にとって『トンネル年報』はとても参考になっている。
・ リニアトンネル、外環シールド、リニアシールド		
・ 鉄道トンネル		
・ 青函トンネル		
・ 首都高速中央環状線		
・ 相模原八王子トンネル		
・ 避難坑や換気所・電気室などの見学		
・ 難工事だったトンネル施設（例えば奥飛騨トンネル等）		
・ 避難施設の下部を見学させていただきましたが、上部、路面側からも見学したい。		
・ 水道の施設トンネル		